



2019年9月11日

アウディ ジャパン株式会社
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106
アウディ コミュニケーション センター

(ドイツ本国発表資料)

若々しく、都会的：Audi A1 citycarver

- 八角形のシングルフレームグリルを備えた力強いオフロードルックのエクステリアデザイン、ライドハイトを引き上げて大径ホイールを装着することにより、最低地上高を約4cm増加
- 最先端のインフォテインメントシステム、広範囲なデジタル化とコネクティビティ機能
- ダイナミックパッケージにオプション設定されるスポーティなサスペンションセッティング

Audi A1 citycarver (シティーカーバー) の特徴は、フレッシュで自信に溢れたスタイリング、幅広いカスタマイズの選択肢、そして広範囲なコネクティビティ機能です。新型 A1 ラインナップに加わったもっとも先進的なこのモデルは、都会の雑踏、郊外のワインディングロード、高速道路、そしてオフロードを含め、あらゆる環境で快適に走行することができます。

Audi A1 citycarver のテクノロジーとデザインは、Audi A1 Sportback をベースにしています。全長は、4.04m と若干変更されています。力強く、緊張感のあるスポーティなボディラインを特徴とするこのクルマは、ベースモデルと比較して、最低地上高が約4cm 引き上げられています。それにより、より快適にクルマに乗り込むことが可能で、視認性も向上しています。引き上げられた地上高のうち、35mm は新しいサスペンションによるものです。残りは、直径 16 インチから選択可能な、大径ホイールによるものです。

エクステリアの特徴は、力強いオフロードスタイルです。大きな八角形のシングルフレームグリルは、アウディの Q モデルを連想させます。立体的な造形のハニカムインサートは、マットブラックに塗装されています。フロントグリルの上に設置された 2 つの特徴的なスロットは、Audi A1 Sportback とはデザインが異なります。ステンレススチールペイントが施されたアンダーボディプロテクションは、Audi A1 citycarver のオフロードモデルとしてのキャラクターを強調しています。ホイールアーチとデザインが見直されたサイドシルは、コントラストカラーのアドオンパーツが装着されています。同じくデザインが見直されたリアバンパーは、フロントエンドの力強いスタイルを反映しています。

Audi A1 citycarver には、9 つのボディカラーが設定されています。また、コントラストカラーのルーフ (ミトスブラックメタリックまたはマンハッタングレーメタリック) も用意されています。ブラックスタイリングパッケージを選択すると、ボディのロワーセクションにアタッチメントが標準装備されます。これらのアタッチメントは、グレーを基調として、ディープブラックのステンレススチールペイント仕上げが施されています。

インテリアでは、優れたデザインとドライバー重視のコントロールパネルが完璧に調和しています。たとえば、デジタルインストルメントクラスターは、エアイベントとともにコンパクトなユニットを形成しています。エアイベント、センタートンネルコンソール、ドアには、ミント、コッパー、オレンジ、シルバークレーのアクセントが装着されます。S ラインでは、グレーで統一されたインテリアカラーも提供します。

標準仕様のインテリアに加えて、3 つの装備ライン (アドバンスト、デザインセレクション、S ライン) が

用意されています。Sラインでは、クロス/合成皮革またはアルカンターラ/合成皮革のシートを選択できます。インテリアデザインセレクションには、コンツァー/アンビエントライティングパッケージが含まれます。

Audi A1 citycarver は、Audi A1 Sportback と同じ広々としたインテリアとラゲージコンパートメントを備えています。ラゲージコンパートメント容量は 335ℓ です。ライト類に関しても同様です。オプション装備には、ダイナミックリヤターンシグナルを備えたフル LED ヘッドライトも設定されています。しかし、ホイールに関しては、16 インチから始まる大径ホイールが標準となり、Sライン ルーフエッジスポイラーといった装備も用意されています。アダプティブクルーズコントロールとパークアシストを含むアシスタンスシステムは、上級モデルに準ずる機能を提供します。アウディプレセンスフロント（歩行者と自転車を検知）および車線逸脱警告システムは標準装備されます。

デジタル世界を体現：インフォテインメントと Audi connect

Audi A1 citycarver は、魅力的なインフォテインメントシステムと幅広いコネクティビティ機能によって、とくに若いドライバーにとって最適なパートナーとなるでしょう。デジタルインストルメントクラスターが標準装備される一方で、アウディバーチャルコックピットや MMI ナビゲーションといったオプションも用意されています。最上位のインフォテインメントシステムには、10.1 インチのタッチディスプレイが装備され、ボイスコントロールによって簡単に操作することが可能です。ナビゲーションの目的地は、フリーテキスト検索ですばやく見つけることができます。マップおよびナビゲーションサービスプロバイダーの HERE が、幅広いエリアの交通状況を考慮に入れながら、オンラインでルートを計算します。

また、MMI ナビゲーションプラスに含まれる Audi connect ナビゲーション&インフォテインメントや、追加のプラスパッケージを選択することによって、Google Earth によるナビゲーション、オンライン交通情報、駐車場の空き情報、ハイブリッドラジオ、モバイル機器用の Wi-Fi ホットスポットといった追加機能を利用することもできます。アウディフォンボックスは、スマートフォンとクルマを完全に統合します。Bang & Olufsen 3D プレミアムサウンドシステムは、560 ワットのパワーを備えています。

ドライブ体験を強化するダイナミックパッケージ：サスペンション

Audi A1 citycarver のサスペンションは、バランスの取れた乗り心地と正確なハンドリングを特徴としています。オプションのダイナミックパッケージを装着すると、ハンドリングはさらに俊敏になります。このパッケージには、スポーティなレッドキャリパー付きブレーキディスク、アウディドライブセレクトダイナミックハンドリングシステム、サウンドアクチュエーター、アジャスタブルダンパー付きサスペンションが含まれます。4つのモード（オート、ダイナミック、エフィシエンシー、インディビジュアル）を選択可能なアウディドライブセレクトも個別に装着可能です。ダイナミックパッケージを選択すると、最大 18 インチのホイールを装着することができます。

Audi A1 citycarver は、ヨーロッパでは 2019 年 8 月から注文を受け付け、2019 年秋にディーラーに到着する予定です。市場投入時には、「エディション 1」と呼ばれるスペシャルエディションが販売されます。このモデルは、アローグレーまたはパルスオレンジのボディカラーと 18 インチホイールを特徴としています。フロントサイドエアインレットのフレーム、ラジエータープロテクショングリル、シングルフレームのアウディリング、リヤエンブレムはブラック仕上げとなります。ヘッドライトとリヤライトはスモークタイプとなり、ルーフおよびドアミラーハウジングはコントラストカラー仕上げとなります。さらに、マットシルバースェードの“エディション 1”ロゴを備えたデカールが、ボディサイドに装着されます。専用のインテリアは、Sラインに基づいており、アクセントカラーは、オレンジまたはシルバーを選択することができます。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。